

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL 03-5253-8111内線42353
 アドレス : http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成18年10月17日

リコール届出番号	1759	リコール開始日	平成18年10月17日
届出者の氏名又は名称	三菱ふそうトラック・バス株式会社 取締役社長 ハラルド・ブルストラー		問い合わせ先:お客様相談センター TEL 0120-324-230
不具合の部位(部品名)	制動装置 (ブレーキチャンバ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>スプリング式駐車制動装置において、</p> <p>①水浸入防止キャップをはめ込む作業が不適切なため、スプリング室に水が浸入し、スプリングが錆びることがある。そのため、スプリングが折損し、ダイヤフラムが損傷してエアが漏れ、最悪の場合、走行中駐車ブレーキが作動するおそれがある。</p> <p>②水浸入防止キャップを保持するネジの形状が不適切なため、スプリング室に水が浸入し、スプリングが錆びることがある。そのため、スプリングが折損し、ダイヤフラムが損傷してエアが漏れ、最悪の場合、走行中駐車ブレーキが作動するおそれがある。</p> <p>③水浸入防止キャップを保持するネジの打ち込み作業が不適切なため、スプリング室に水が浸入し、スプリングが錆びることがある。そのため、スプリングが折損し、ダイヤフラムが損傷してエアが漏れ、最悪の場合、走行中駐車ブレーキが作動するおそれがある。</p>		
改善措置の内容	<p>①全車両、駐車ブレーキチャンバを点検し、スプリング室内部に錆のあるものは、当該チャンバを良品と交換する。また、全車両水浸入防止キャップを新品と交換する。</p> <p>②③全車両、駐車ブレーキチャンバの製造場所マークを確認し、該当するものは点検を行い、スプリング室内部に錆のあるものは、当該チャンバを良品と交換する。また、全車両ネジ部に接着剤を塗布する。</p>		
不具合件数	0件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールまたは直接訪問して通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、後面ガラス左下隅又は後面ガラスを有しない車両にあっては運転者席左側ガラス後方部にNo. 1759のステッカーを貼り付ける。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
三菱	KC-FV510UZ 改	ふそう	FV510UZ-500335～FV510UZ-500345 平成9年9月26日～平成9年9月26日	5	
	KC-FV519JXD 改		FV519JX-502086～FV519JX-502149 平成9年9月26日～平成9年9月26日	20	
	(計2型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成9年9月26日～平成9年9月26日	(計25台)	

(備考) 本案件は、リコール「届出番号1715 (平成18年9月5日)」にて届出を行ったものですが、対象車種の選定漏れがあったため、対象車両を追加して、新たに届出をするものです。

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。